

河川管理施設の老朽化対策（札幌市ほか）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

- 樋門、排水機場や堰などの河川管理施設については、これまで、部材の損傷が進行してから、大規模な補修や更新を行ってきました。
- こうした河川管理施設の多くは昭和50年頃から平成初期に整備されており、老朽化による補修や更新費用が急激に増加することが想定されています。
- 北海道が管理する河川管理施設を効果的かつ効率的に維持管理するために長寿命化計画を策定し、予防保全に努めるとともに健全度を維持し、施設の長寿命化を図る事業を進めています。
- 札幌建設管理部では樋門（管）の外、排水機場、分流堰等の河川管理施設について、長寿命化の取り組みを行っています。

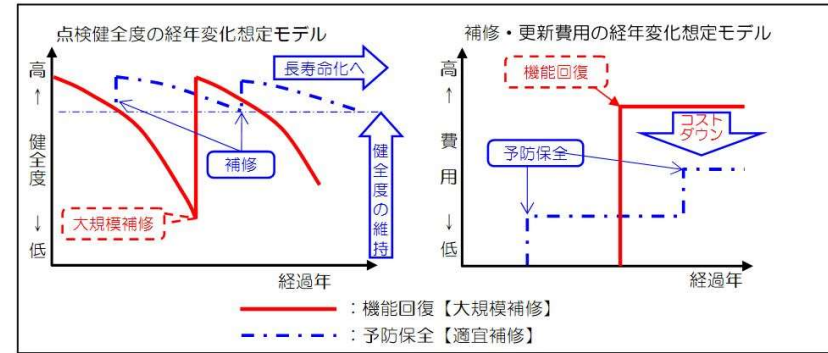


図-3 予防保全による維持管理のイメージ

